

# 未来の長浜市を創造するまちづくり委員会

## 都市基盤分科会 議事録

日時	平成21年 7月22日(水) 10:00 ~ 11:30		
場所	長浜市役所浅井支所 3階 第9会議室		
議題	各市町の様々な問題点について		
出席者	竹内会長、山口副会長、金山委員、土田委員、中川委員、林委員、松井委員		
市	分科会事務局 都市計画課 中川理事、中嶋参事、宮本		
6町	なし		
傍聴者	あり(○人)・ <input type="checkbox"/> なし	報道機関	あり(○○新聞社)・ <input type="checkbox"/> なし

### 【協議結果】

- ① 前回議事録の内容確認。訂正並びに補充。  
各市町における都市基盤にかかる問題点等について意見交換。  
次回、今までの分科会の意見をまとめる。
- ② 次回日程とテーマ  
日時：9月25日(金) 10時00分～  
場所：長浜市役所浅井支所第3会議室  
テーマ：前回までの協議内容等の確認について
- ③ その他

### 【主な意見】(要点列記)

#### 前回議事録の訂正

- ・ 県道西浅井余呉線のトンネル開設要望が3年前からとなっているが、昭和53年度から毎回要望を重ねてきており今年度30回目となるので30年前に訂正
- ・ 国道8号バイパスの期成同盟会の名称修正
- ・ 8号バイパスの計画路線が湖北町の区間が決まっていないとなっているが、湖北町以北に訂正
- ・ 国道365号はカーブが多く、冬には凍結して非常に危険であり改良の必要があることを追記
- ・ 河毛駅の存続について、周辺の人口が減少していく中で新快速が止まらなくなるのではないか、あるいは廃駅になってしまうのではないかという問題があるので、利用促進に向けた駅周辺の土地開発利用の推進を追記
- ・ 一級河川の浚渫工事を追記

- A 委員 | 高月町における道路、河川の状況について。  
大きな幹線は国道8号のみ。対面通行で道路幅が狭く危険。歩道も一部整備されているが、交通弱者に優しい道路となるよう歩道整備をお願いしたい。さらに、道路の拡幅もしくはバイパス計画をお願いしたい。

B 委員  
事務局

高時川の瀬切れは、町内でも生活用水として地下水を使っているところもあるので問題。丹生ダム建設推進をぜひともお願いしたい。

C 委員  
事務局

県のアクションプランで木之本土木管内の資料も用意してほしい。  
後日取り寄せます。

C 委員

タウンバスとかコミュニティバスは、合併後もそのエリアだけを運行するのか。交通体系については他の部署で合併調整を行っているため、今どようになっているのか把握できていません。確認します。

合併後、当面はそのままです。ゆくゆくは再編されるのだろうが、ひとつの市になることにより今までは運行していなかった隣接の町にまでエリアを拡大していけば合併のメリットが出てくるのでは。

免許を持っている人でも高齢になってくれば運転ができなくなり、公共交通を使わなければならない。駅までの交通手段の確保が大事になってくる。

湖北圏域にはヘリコプターが着陸できる防災拠点施設が無い。湖北町は、新市の中に位置しており、スマートインターができれば高速道路を利用して移動範囲が広がる。高時川の廃川敷6万平米のうち40%が県有地であり、その土地に防災施設を誘致したい。県に要望をしている。

都市基盤分科会で協議しなければいけない項目のうち、ほぼ全ての項目について協議をすることができたので、今までの分科会での意見を提言という形にまとめていく。